

日本カトリック大学連盟  
カトリック学術奨励金「研究奨励賞」規程

(目 的)

**第1条** 日本カトリック大学連盟（以下「本連盟」という。）は、広義のカトリシズム、すなわちキリスト教ヒューマニズムに根ざす学術研究を奨励し、同研究の向上発展に資するため、カトリック学術奨励金「研究奨励賞」を設定する。

(選 考)

**第2条** カトリック学術奨励金「研究奨励賞」受賞者の選考は、本規程の定めるところによる。

**第3条** 受賞者の選考は、本連盟加盟大学長の推薦に基づき、選考委員会が行い、その結果を会長に報告する。

2 選考委員会は、選考に際し、当該分野における専門家の意見を聞くことができる。

3 選考は書類による選考とする。

(選考委員会)

**第4条** 選考委員会委員は若干名とし、会長が本連盟加盟大学の職員のうちより、毎年これを任命する。

(選考の基準)

**第5条** 選考は、次の各号の基準によって行うものとする。

- (1) 当該分野において、高度の学術的価値があると認められるもの。
- (2) キリスト教ヒューマニズムと関連があるもの。
- (3) 独創的であるもの（既発表研究を参考とすることは差し支えないが、論旨が学術的に前進したものでなければならない）。
- (4) 当該年度4月1日から5年以内に研究・発表された業績であるもの。

## 【日本カトリック大学連盟カトリック学術奨励金「研究奨励賞」規程】

(報告の方法)

**第6条** 選考委員会は、選考の経過及び結果を書面で会長に報告する。その際、応募のあった全ての研究に対する参考意見と、推薦順位を付すものとする。

(受賞者の決定)

**第7条** 会長は、選考委員会の報告に基づき、本連盟総会の議を経て受賞者を決定する。必要に応じ、会長は、選考委員会の委員を本連盟総会に出席させ、選考経過に関する質疑に応えさせることができる。

(受賞人数および授与)

**第8条** 受賞人数は、各年5人以内とし、受賞者1人につき賞状および金30万円の副賞を授与する。

- 附 則**
- 1 本規程は、2013年6月7日より施行する。
  - 2 日本カトリック大学連盟カトリック学術奨励金「研究奨励賞」選考委員会規程（1975年12月5日施行）は、廃止する。